

EXCELLENCE COMPACT TOUCH

ユーザーマニュアル



PN : 6165402_07

年月日 : 2024-02-07

目次

1- 安全上の注意事項	4
2- 技術仕様	6
2.1 仕様.....	6
2.2 寸法.....	7
3- 各部の名称	8
3.1 外面図.....	8
3.2 内面図.....	8
3.3 各ボタンの機能.....	9
3.4 ディスプレイの説明.....	9
4- ディスペンサーの立ち上げ作業と保管方法	10
4.1 ディスペンサーの立ち上げ作業.....	10
4.2 ディスペンサーの保管方法.....	10
5- 原料パックの取り扱い方法	11
6- 通常の操作	12
6.1 カップにコーヒーまたはお湯を注ぐ.....	12
6.2 ポットにコーヒーを注ぐ（販売地域により、一部のオプションがご利用いただけない場合があります）.....	12
6.3 事前選択ボタンを使用してドリンクを注ぐ（販売地域により、一部のオプションがご利用いただけない場合があります）.....	13
6.4 原料パックの交換.....	14
6.5 原料容器への補充（インスタントオプション搭載ディスペンサーのみ）.....	14
7- クリーニング	16
7.1 クリーニングプログラムを開始する.....	16
7.2 クリーニングの手順.....	16
7.3 本体外側のクリーニング.....	16
7.4 洗浄.....	17
7.5 投入口とクーラーボックスのクリーニング.....	18
7.6 ミキシングトレイの取り外しとクリーニング.....	19
7.7 ミキシングシステムの分解.....	20
7.8 ミキシングシステム部品のクリーニング.....	21
7.9 ミキシングシステムの再組み付け.....	21
7.10 製品パックの交換と注ぎ口の洗浄.....	22
7.11 フォームエアフィルターのクリーニング.....	23

目次

8- ユーザープログラミング	24
8.1 オペレーターモードを有効にする	24
8.2 オペレーターモードのコントロール装置	24
8.4 ロックモードの機能	25
8.4 ドリンク設定	26
8.5 リセット可能カウンター	27
8.6 固定カウンター	28
8.7 フィルターカウンター	29
8.8 日付/時刻	30
8.9 クリーニング日	31
8.10 エコ設定	32
8.11 連絡先情報	33
8.12 会計	34
8.13 ハッピーアワー	35
9- トラブルシューティング	36

1- 安全上の注意事項

1.1 はじめに

ここに記載されている一般的な安全注意事項は、本ディスペンサーの操作およびお手入れに関わるものです。必ずお守りください。本書に記載されている指示またはその他の安全注意事項に従わないと、ディスペンサーの安全機能が損なわれて危険な状況およびディスペンサーの損傷につながる恐れがあります。このような損害に対して、当社では責任を負うことができません。

本ディスペンサーの設置、本ディスペンサーに対するサービス、プログラミングは、トレーニングを受けて認定されたサービス技術者のみが行うことができます。

危険のレベル

危険の程度には3つのレベルがあり、危険、警告および注意というシグナルワードで示されています。安全を確保し、ケガや製品の損傷を未然に防ぐため、必ず注意事項に従ってください。

それぞれの危険のレベルは、以下のように定義されています。



注意：

安全でない行動に対して注意を喚起するものです。これらの注意事項に従うことで、食品安全を確保し、軽微な人身傷害やディスペンサーの損傷を予防してください。



警告：

回避しなかった場合、死亡事故や重傷事故が発生する恐れのある潜在的に危険な状況を示しています。



危険：

回避しなかった場合、死亡事故や重傷事故が発生する非常に危険な状況を示しています。



注記：

本ディスペンサーのサービス手順や操作を行う際に役立つ可能性のある追加情報です。

1.2 一般的な注意事項

- ディスペンサーの操作、補充、クリーニングは、必ずトレーニングを受けて認定された人のみが行ってください。新しいスタッフは、ディスペンサーを操作する前に本ユーザーマニュアルをよく読み、安全と衛生上の注意を理解するように留意ください。手順をすぐに参照できるよう、クリーニング方法の印刷ラベルまたは簡易参照ガイドが付属しています。
- ドリンクを抽出するときは、必ず本ユーザーマニュアルに記載された手順に従ってディスペンサーを操作してください。当社は、ディスペンサーの不適切な使用、または本ユーザーマニュアルに記載された手順を守らなかったことにより発生した損傷やケガについて、一切の責任を負わないものとします。
- 本ディスペンサーは8歳以上のお子様、身体的、感覚的、または精神的能力に障害がある方、または経験や知識が十分でない方にも、製品の安全な取り扱い方法に関する指示や説明を受け、操作に伴う危険を理解されている場合はご利用いただくことが可能です。
- お子様がディスペンサーで遊んだりすることのないよう、十分ご注意ください。
- お子様にはクリーニングやお手入れをさせないでください。
- ディスペンサーの設置、移動（給排水直結型の固定式バージョン）、サービスおよびプログラミングは、認定されているサービス技術者のみが行うことができます。サービスを実施しているエリア、特に安全と衛生に関わるエリアは、製品に対する知識および実経験を持つ人以外は立ち入り禁止です。

1- 安全上の注意事項

- ・本ディスペンサーは、高圧洗浄機が使用される可能性のある場所への設置には適していません。
- ・本ディスペンサーを、高圧洗浄機で洗わないでください。
- ・本ディスペンサーは、屋外での使用には適していません。
- ・本ディスペンサーは、流水、水はね、水しぶき、湯気、熱、過度の埃から保護してください。
- ・本ディスペンサーから注がれる液体は、大変熱くなっています！
- ・火傷に注意してください！
- ・ドリングが注がれている間や、洗浄プログラムが作動している間は、本ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。
- ・熱い液体が入ったカップやポット、容器をディスペンサーの上に置かないでください。
- ・カップやポット、容器が落ちると、火傷の危険があります。これらの扱いには注意してください。
- ・熱い液体がはねた場合にすぐに離れることができるよう、ディスペンサーの周囲には十分なスペースを確保してください。
- ・手や電源コード、プラグが濡れているときは、電源や電源プラグに絶対に触れないでください。
- ・ディスペンサーの電源コードが損傷している場合は、ディスペンサーの電源コードを抜き、システムサプライヤーに連絡して交換を依頼してください。
- ・本ディスペンサーは、屋内の安定した水平な場所（テーブルやカウンターなど）に設置するように設計されています。ディスペンサーは、直射日光、霜、雨から保護してください。
- ・ディスペンサーは、通気性を確保できるよう周囲に十分なスペースをとって設置し、サービス実施時に前後左右からのアクセスが可能であることを確認してください。
- ・使用する地域の規格に準拠している給水ホースや接続部品以外は、使用しないでください。
- ・ディスペンサーは、ご利用の地域の法令に従って飲料水へ接続してください。冷たいドリンクのオプションをご利用の場合は、安全な冷たいドリンクを提供できるよう、ご利用の地域の法令に従って水質のテストを行ってください。
- ・壁面のコンセントに接続する場合は、ご利用の地域の法令に従って接地極付きコンセントを使用してください。電気回路が漏電遮断器で保護されていることと、設置後に電源プラグにアクセスできることを確認してください。

1.3 輸送と保管

- ・本ディスペンサーを保管または輸送する際は、必ず納品時の梱包材に入れてください。
- ・本ディスペンサーを保管または輸送する前に、製品パックを取り外して冷蔵庫に入れ、粉末製品容器（装備されている場合）を空にして洗浄してください。
- ・本ディスペンサーを保管する予定がある場合は、製品パックを本ディスペンサー内に入れたままにしないでください。
- ・ディスペンサーをきれいにしてください。
- ・担当のサプライヤーに連絡してください。トレーニングを受けた認定のサービス技術者がボイラーから水を排出し、ディスペンサーが凍結しないようにします。



注意：

本ディスペンサーを使用、保管、輸送する際に、周囲が氷点下にならないようにしてください。

2- 技術仕様

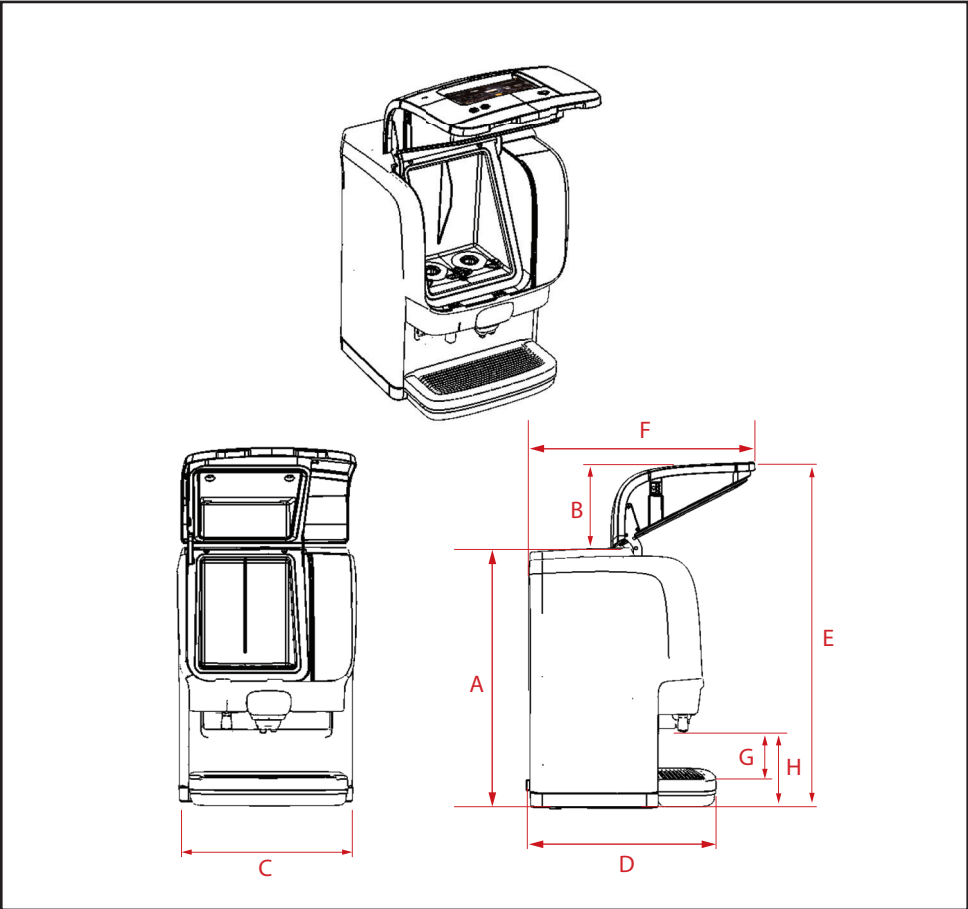
2.1 仕様

仕様項目	詳細	
	100V	230V
重量	22 Kg（空の状態）- 24 Kg（作動可能な状態、給水タンクなしのタイプ） 27 Kg（給水タンク付きで作動するタイプ）	
カップ	容量：出荷時設定 = 125 ml（±10%の調整可能）	
ポット	出荷時設定 = 900 ml（±10%の調整可能） 注ぎ時間：110秒±10% 最大高さ：160 ml	
次のポットに注ぐまでの間隔	160秒 (100 V)	160秒 (230 V)
電源	100 V、50 Hz/60 Hz	230 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	1.15 kW - 100 V	2.1 kW - 230 V
能力	1時間当たりカップ150杯（±18.75リットル/時間）	
保管・使用環境	気温：1～34℃ 湿度：80%以下	
冷却コンパートメント	容量：2 x 1.25L/パック 温度：2℃～5℃	
容器の容量	ココア：1.2 Kg（約55杯分） トッピング：1.1 Kg（約80杯分） 紅茶：1.2 Kg（約1700杯分） 砂糖：0.8 Kg（約230杯分） インスタントコーヒー：0.7 Kg（約350杯分）	
ボイラー	容量：1.2 L 温度：83～97℃で調節可能	
標準的な給水接続部	1/2"または3/8"の給水配管（3/4"のBSP接続部）、 ストップバルブ付きの飲用水配管。 脱着式給水タンクの容量: 3L	
動水圧	最小値：0.08 MPa（10 L/分時）	
静水圧	最大値：1.0 MPa	
最大騒音レベル		< 49 dB(A)

2- 技術仕様

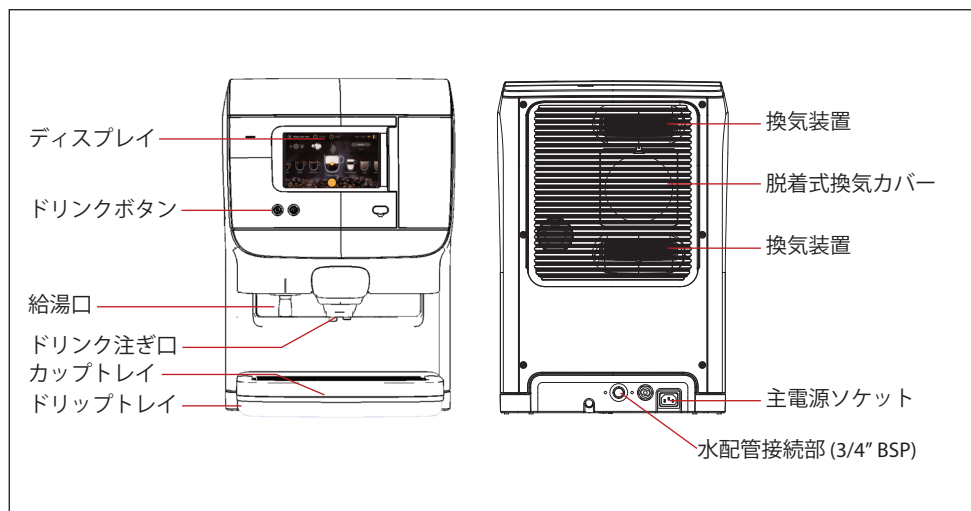
2.2 寸法

位置	詳細	ミリメートル
A	ディスペンサーの高さ	562
B	ディスペンサー最上部から開いたドアのフロント部までの距離	193
C	ディスペンサーの幅	390
D	ディスペンサーの奥行き	426
E	ディスペンサーの高さ（ドアを開けた状態）	755
F	ディスペンサーの奥行き（ドアを開けた状態）	500
G	ドリフトレイ設置時のクリアランス	130
H	ドリフトレイ取り外し時のクリアランス	165

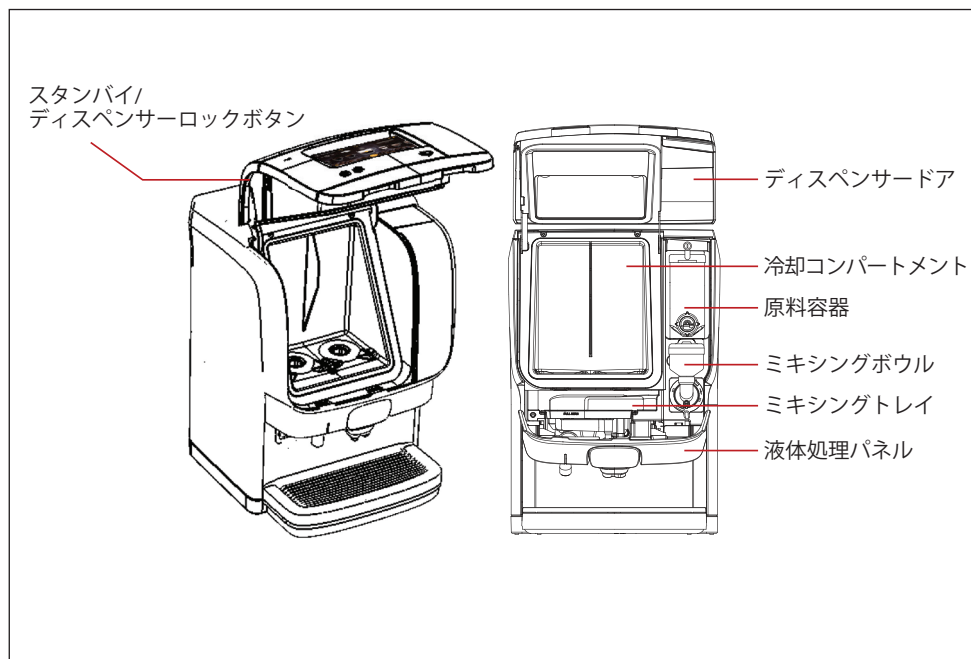


3- 各部の名称

3.1 外面図



3.2 内面図

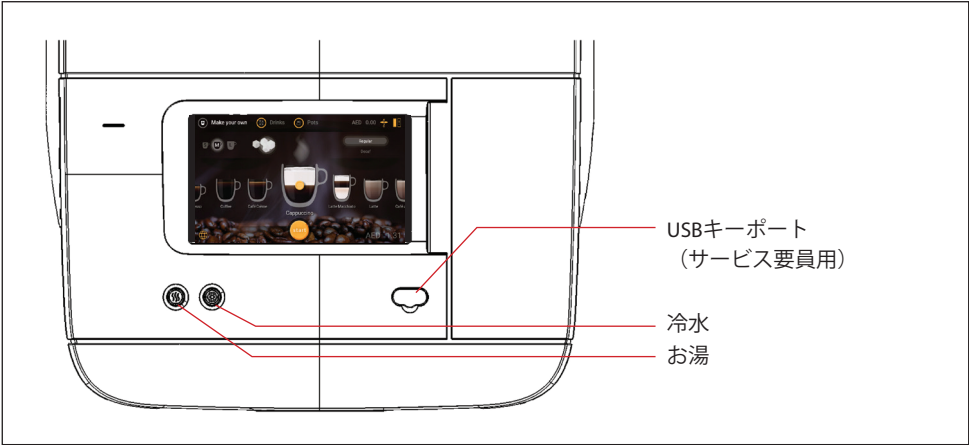


3- 各部の名称

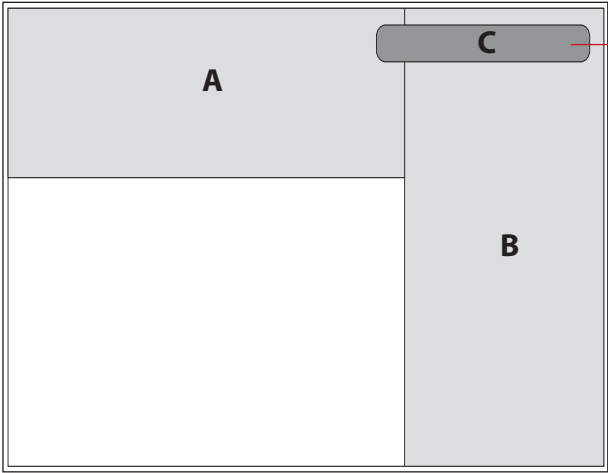
3.3 各ボタンの機能



注記：
販売地域により、一部のオプションがご利用いただけない場合があります。



3.4 ディスプレイの説明



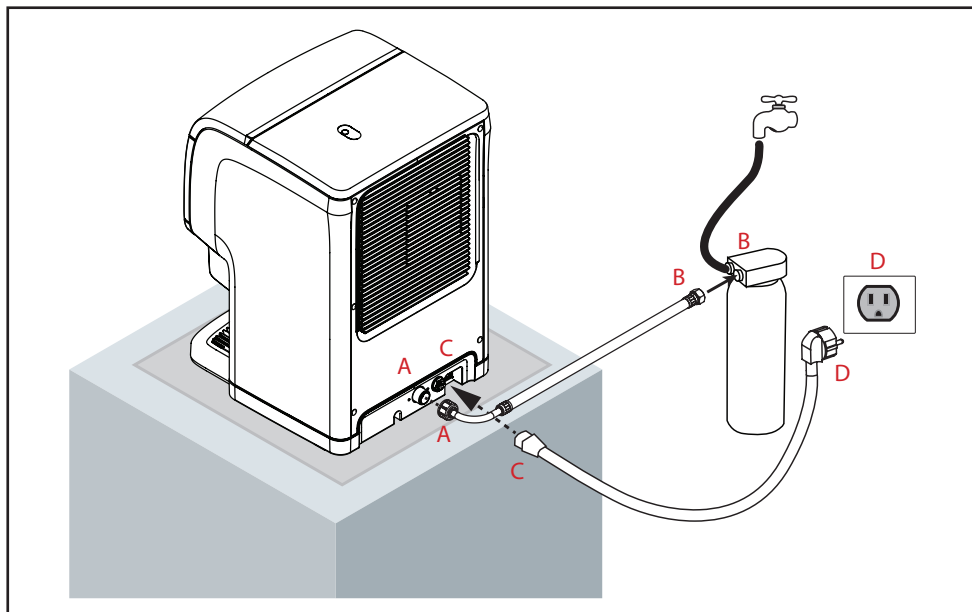
アイコン表示部 (C) の説明文	
	給水タンク空
	ミルク切れ、外部ミルクシステム
	ボイラー加熱中
	スケール除去が必要
	クリーニングが必要
	フィルター交換が必要

メッセージ表示部 (A) - ディスプレイメッセージ*、抽出不可
メッセージ表示部 (B) - ディスプレイメッセージ*、抽出可
アイコン表示部 (C) - アイコンをクリックすると、メッセージ表示部 (B) が開きます

*メッセージの詳細については、「トラブルシューティング」の項を参照してください。

4- ディスペンサーの立ち上げ作業と保管方法

4.1 ディスペンサーの立ち上げ作業



- ・ディスペンサーを平らで水平な面上に置きます。この面は、本ディスペンサーの作動時の重量を支えられる必要があります。
- ・給水口ホースを接続し (A-A)、次に、水栓/フィルター (B-B)を開きます。漏れがないか確認します。
- ・電源コードを本体に接続し (C-C)、電源プラグを壁コンセントに接続します (D-D)。ディスペンサーが自動的に起動して、ボイラーの給水と加熱が始まり、冷却コンパートメントが冷え始めます。ボイラー内の水が適温に達するまで、ドリンクの抽出はできません。



注記：

冷却コンパートメントが完全に冷えるまでには24時間以上かかる場合があります。

4.2 ディスペンサーの保管方法

本ディスペンサーを長期間使用しない場合（長期休業中など）は、以下の手順を実施してください。

- ・製品パックを取り外し、賞味期限を確認します。賞味期限が迫っている場合、そのパックは処分してください。
- ・開封済みの製品パックは、ディスペンサーの使用を再開してディスペンサーが元通りに冷えるまで冷蔵庫で保管します。賞味期限が過ぎている場合、そのパックは処分してください。
- ・粉末原料が入っているミキサーコンポーネントを空にし、きれいにします。
- ・ディスペンサーのクリーニングと洗浄を行います。
- ・電源プラグをコンセントから抜きます。
- ・水栓を閉じます。



注記：

ディスペンサーを長期間使用しなかった場合は、日付と時刻を設定し直す必要があります。これによりプログラム済みのクリーニングサイクルとエコ設定が再度有効になります。

5- 原料パックの取り扱い方法

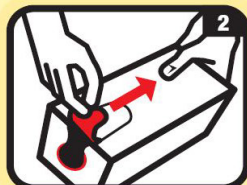


注記：

- 原料パックを扱う人のそれぞれが必ず、基本的な衛生手順を守るようにしてください。原料パックを扱う前には、手を洗ってください。
- ドリンクディスペンサーには、食器用洗剤のみを使用してください。ディスペンサーの外側は、清潔な濡れた柔らかい布でふいてください。
- 新鮮な飲用水のみを使用してください。



- 手を洗ってから、パックを10回以上振り、その後プラスチックフィルムを取り除きます。



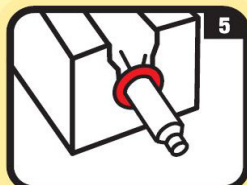
- ミシン目のついた細い部分をパックからはがします。



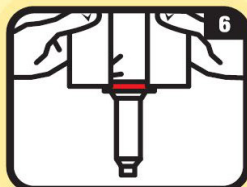
- パックから投入チューブを引き出します。



- 投入チューブをパックの赤いリングの方へ引きます。



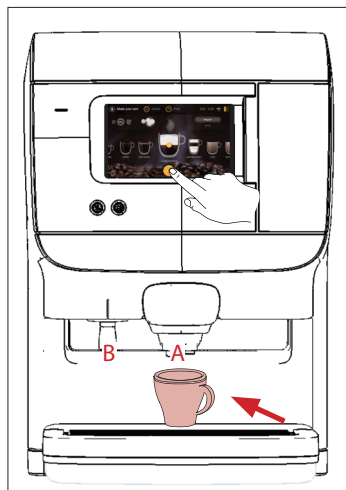
- 投入チューブの赤いリングが、パック表面の赤いリングに重なるようにしてください。投入チューブがまっすぐになり、正しい位置にあることを確認してください。



- パックを逆さにして、ディスペンサーに取り付けます。

6- 通常の操作

6.1 カップにコーヒーまたはお湯を注ぐ



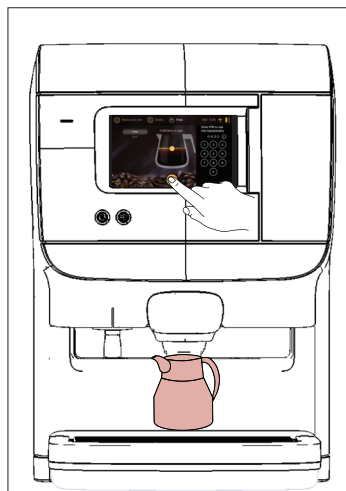
- ドリフトレイにカップを置きます。コーヒーの場合は中央の注ぎ口 (A) の下、お湯の場合は左側の注ぎ口 (B) の下に置きます。
- お好みのドリンクボタンを押します。



警告：

- 注がれるドリンクは、大変熱くなっています！火傷に注意してください！
 - ドリンクが注がれている間は、本ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。
 - 本ディスペンサーの近くで、お子様から目を離さないでください。
- 1杯ずつ注ぐようにプログラミングされている場合、本ディスペンサーは、コーヒーまたはお湯を選択に従ってそれぞれの注ぎ口から注ぎ、1杯分を注ぐと自動的に停止します。
 - 連続して注ぐようにプログラミングされている場合、ディスペンサーからお好みの量のお湯が注がれるまでお湯ボタンを押し続けます（お湯以外のドリンクは連続して注ぐことができません）。
 - 「ストップ」ボタンを押すと、いつでもドリンクの抽出を停止することができます。

6.2 ポットにコーヒーを注ぐ（販売地域により、一部のオプションがご利用いただけない場合があります）



- カップを中央（コーヒー）の注ぎ口の下に置き、インジケーターを上下にスライドさせて抽出量を調節し、ポットボタンを押します。



警告：

- 注がれるドリンクは、大変熱くなっています！火傷に注意してください！
 - ドリンクが注がれている間は、本ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。
 - 本ディスペンサーの近くで、お子様から目を離さないでください。
- ディスペンサーは、中央の注ぎ口からコーヒーを連続して注ぎ、あらかじめ設定された量になると抽出を停止します。
 - 「ストップ」ボタンを押すと、いつでもドリンクの抽出を停止することができます。
 - あらかじめ設定された量より少ない量で抽出を停止したい場合も、「ストップ」ボタンを押してください。

6- 通常の操作

6.3 事前選択ボタンを使用してドリンクを注ぐ（販売地域により、一部のオプションがご利用いただけない場合があります）

ご利用のディスペンサーは、事前選択オプションに対応しています。サービス技術者が、設置の際に事前選択オプションを有効にします。事前選択ボタンを押すと、以下の事前選択を有効にすることができます。

- コーヒーの濃度（マイルド、レギュラー、ストロング）
- コーヒーの量（スモール、ミディアム、ラージ）
- ミルクの量
- 砂糖の追加（3段階）



コーヒーの濃度の事前選択

- カップを注ぎ口の下に置きます。お好みのドリンクボタンを押します。
- お好みの設定になるまでインジケーターを右にスライドさせて、濃度を高めます（表示される豆の数は濃度を表します。豆が多いほどコーヒーは濃くなります）。
- 準備ができたなら、「スタート」ボタンを押してコーヒーを注ぎます。



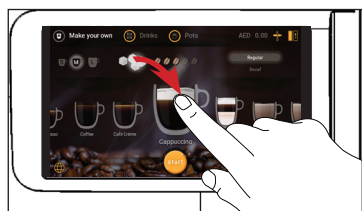
コーヒーの量の事前選択

- カップを注ぎ口の下に置きます。お好みのドリンクボタンを押します。
- お好みのドリンクサイズになるまで量アイコンをスワイプします（スモール、ミディアム、ラージの中から選択します）。
- 準備ができたなら、「スタート」ボタンを押してコーヒーを注ぎます。



ミルクの量の事前選択

- カップを注ぎ口の下に置きます。お好みのドリンクボタンを押します。
- コーヒーとミルクの量がお好みの割合になるまでミルクアイコンを上下にスライドさせます。
- 準備ができたなら、「スタート」ボタンを押してコーヒーを注ぎます。



砂糖の追加の事前選択

- カップを注ぎ口の下に置きます。お好みのドリンクボタンを押します。
- お好みの量になるまで砂糖アイコンを一度に1個ずつドラッグします（3個まで追加できます）。
- 準備ができたなら、「スタート」ボタンを押してコーヒーを注ぎます。

6- 通常の操作

6.4 原料パックの交換



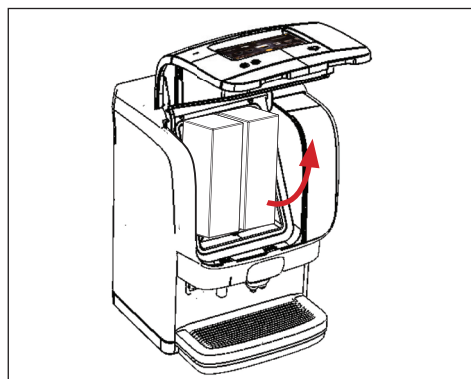
どちらかの側の原料パックが空になると、ディスプレイにこのアイコンが表示されます（この図では、左側のパックが空になっています）。

以下の手順に従い、製品パックを交換してください。

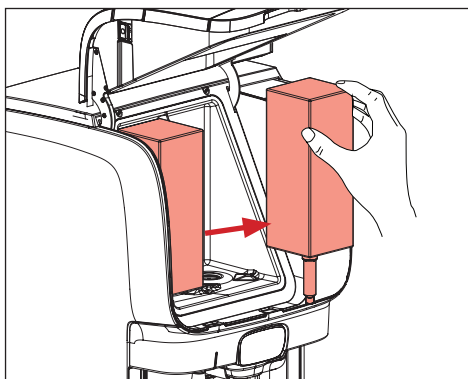


注意：

凍っている、または損傷のあるパックは絶対に使用しないでください。賞味期限が過ぎている製品パックは使用しないでください。

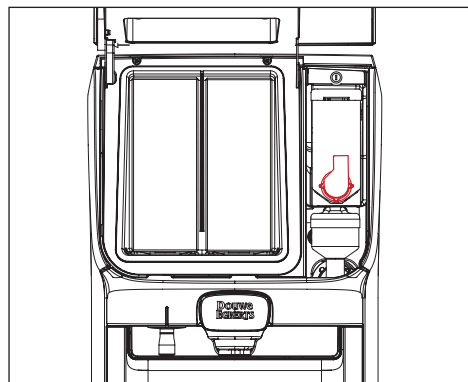


1. ディスペンサーのドアを開けて、冷却コンパートメント内の原料パックを確認します。

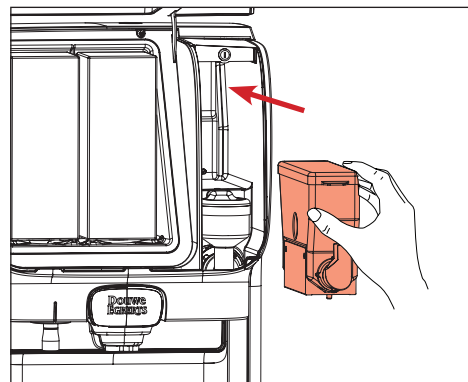


2. 空になった原料パックを取り出し、新しいパックに交換します。

6.5 原料容器への補充（インスタントオプション搭載ディスペンサーのみ）

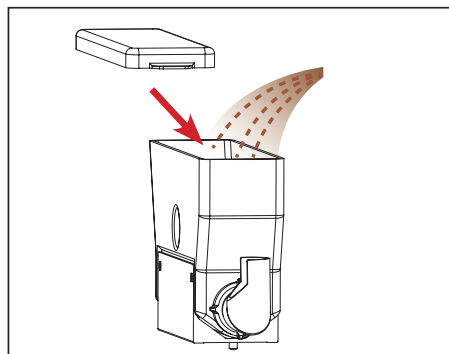


1. ディスペンサーのドアを開けて、ディスペンサー内にこぼれないよう、原料容器の出口を回して上に向けます。

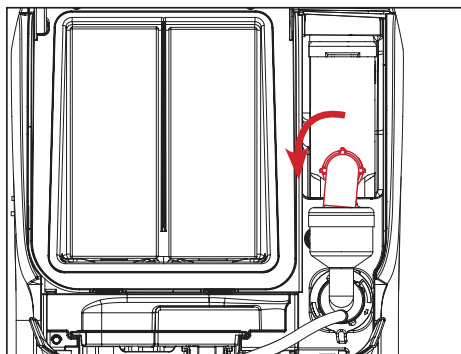


2. ディスペンサーから容器を取り出します。ガイドピンが外れるよう、最初に容器のフロント側を持ち上げます。フロント部が5mmほど上がったら、容器をまっすぐに引き出すことができます。

6- 通常の操作



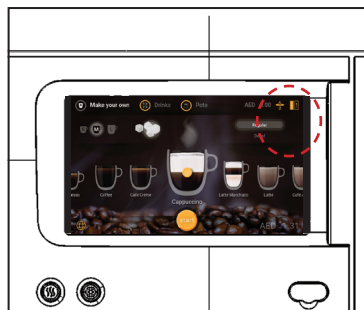
3. お好みの原料を容器に補充します。



4. 容器をディスペンサーの中に戻し、容器のフロント下部にあるガイドピンがガイド穴に入っていることを確認します。
容器の出口がミキシングボウルを向くよう、元の位置に回します。ドアを閉めたらディスペンサーは通常通りご利用いただけます。

7- クリーニング

7.1 クリーニングプログラムを開始する



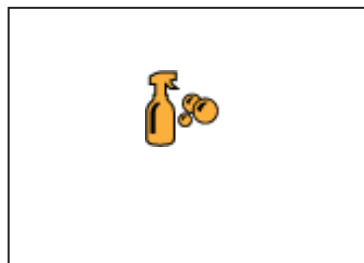
クリーニング予定日になったとき(時刻が0:00になったタイミング)

1. クリーニング予定日になると、右上隅にアイコンが表示されます。アイコンを押して、クリーニングプログラムを開始してください。

クリーニング予定日を過ぎたとき

2. クリーニング予定日を過ぎると、マシンはドリンクの提供を休止します。その場合、クリーニング開始を押して、表示される指示に従ってください。

7.2 クリーニングの手順



クリーニングには、以下の2種類のプログラムがあります。

- ドリンク注ぎ口の「洗浄」。
- 冷却コンパートメントとドリンク注ぎ口の「クリーニング」。

サービスプロバイダーは、オペレーターメニューの「クリーニング日」で「洗浄」プログラムと「クリーニング」プログラムの曜日を選択することができます。



注意：

食品安全を確保するため、「洗浄」プログラムを週に1回以上実行することが義務づけられています。

ディスペンサーのクリーニングが必要になるとき

ディスプレイにクリーニングアイコンが表示されたら、クリーニングプログラムを実行してください（図1を参照）。

24時間以内にディスペンサーのクリーニングおよび洗浄またはその一方を行わなかった場合。

ディスペンサーでドリンクの提供を再開するには、クリーニングプログラムを実行して完了する必要があります。

7.3 本体外側のクリーニング

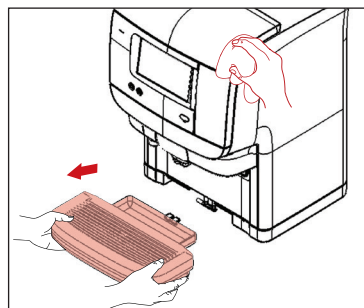


図3



注記：

ディスペンサーの外側は、毎日清掃することをお勧めします。

ディスプレイの周辺を清掃しているときに誤ってドリンクを抽出してしまうことを防止するため、ドリンクの抽出機能をロックすることができます。ロックするには、ドアを開けて「スタンバイ」ボタンを押してください。清掃後に「スタンバイ」ボタンを再度押すと、抽出機能は通常の状態に戻ります。

1. ドリフトレイを取り外し、必要に応じて中を空にします（図3を参照）。布、またはブラシを使用して、温かい流水でドリフトレイを洗います。
2. ディスペンサーの外側を湿らせた清潔な布でふきます。

7- クリーニング

7.4 洗浄

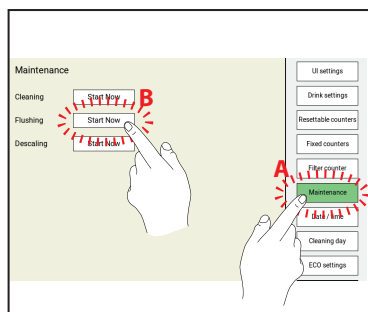


図1

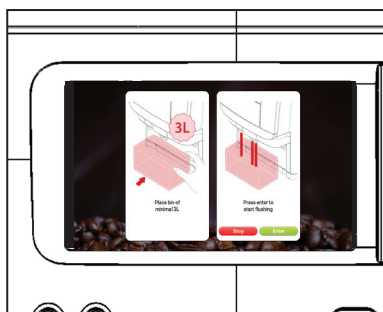


図2

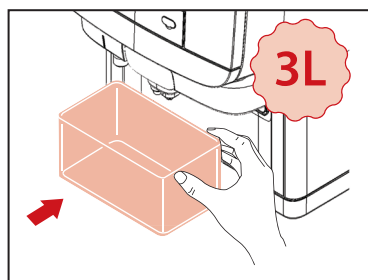


図3

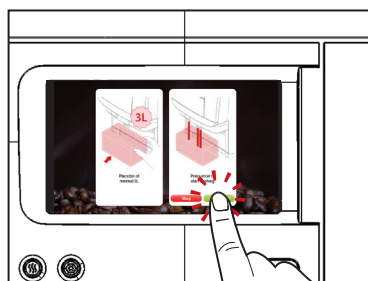


図4

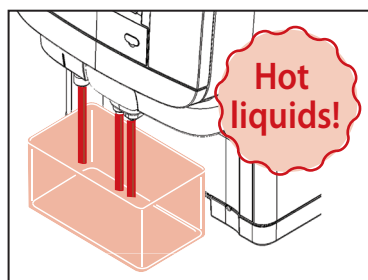


図5



注記：

以下の手順に従って、いつでもディスペンサーを洗浄することができます。

1. USBキーを差し込んで、「お手入れ (A) 」を選択し、「洗浄：すぐに開始 (B) 」を押して洗浄モードを開始します (図1を参照)。
2. ディスプレイに「容量3L以上の容器を置き、決定を押して洗浄を開始してください」と表示されます (図2を参照)。
3. ドリンク注ぎ口の下に容量3リットルの容器を置き (図3を参照)、「スタート」を押します (図4を参照)。
4. ディスペンサーが洗浄を自動的に開始します (図5を参照)。ディスプレイに「熱湯に注意」と表示されます。洗浄が完了したら、容器を取り出して、洗浄水を捨ててください。これで、ディスペンサーは通常通りご利用いただけます。



警告：

洗浄水は大変熱くなっています！火傷に注意してください！洗浄プロセスの間は、ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。お子様には洗浄作業をさせないでください。

7- クリーニング

7.5 投入口とクーラーボックスのクリーニング

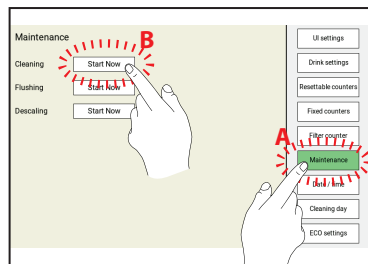


図1

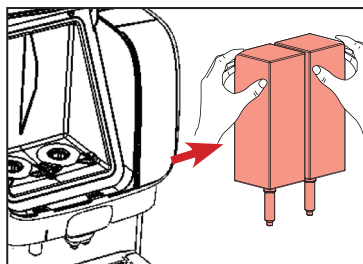


図2



図3

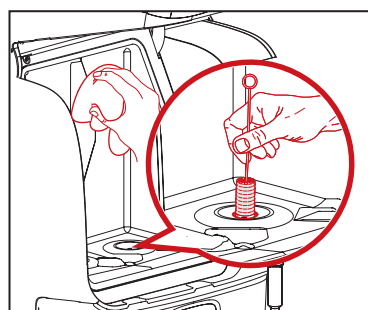


図4

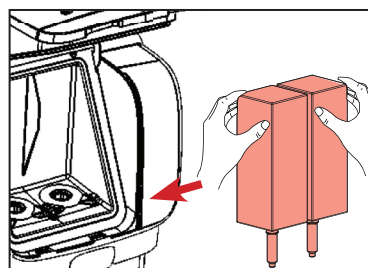


図5

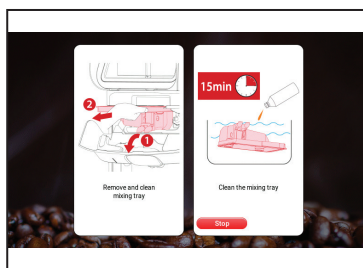


図6

1. 「お手入れ」 (A) を押します (図1を参照)。
2. ドリンクパックを取り出します (図2を参照)。ディスプレイに次のように表示されます。「製品パックを取り出してください。クーラーボックスを清掃し、決定を押して確認してください」 (図3を参照)。
3. ディスペンサードアを開けて、製品パックを取り出します (図3を参照)。
4. 投入口をブラシで清掃し、冷却コンパートメント内部を湿らせた清潔な布でふき、その後乾いた清潔な布またはペーパータオルでふきます (図4を参照)。その後、製品パックを元通りに取り付けます (図5を参照)。
5. ディスプレイに「クーラーボックスを清掃し、決定を押して確認してください」と表示されたら、「決定」を押して確認します。ディスプレイに次のように表示されます。「ミキシングトレイを取り外して清掃してください」 (図6を参照)。ディスプレイに表示されるトレイのクリーニング手順に従ってください。
(次ページに続く)。

7- クリーニング

7.6 ミキシングトレイの取り外しとクリーニング

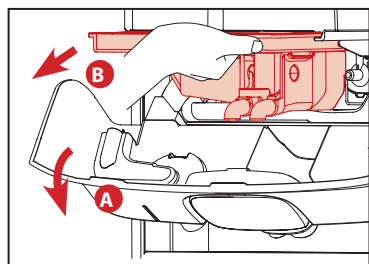


図1

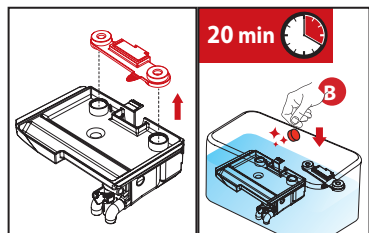


図2

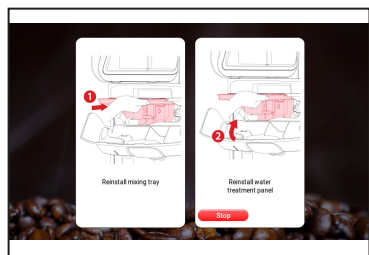


図3

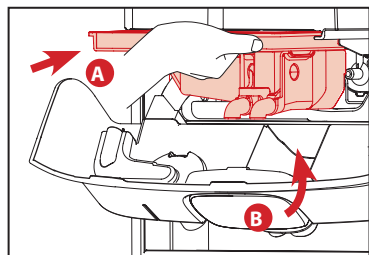


図4

1. ミキシングトレイを取り外します。

A. 液体処理パネル (A) を開けます (図1を参照)。

B. ミキシングトレイ (B) をまっすぐに引き出します (図1を参照)。



注記：

抽出時間を確保するために、付属のサービスキット (きれいなミキシングトレイを含む) の使用をお勧めします。これにより、汚れた部品を清掃しておき、次のミキシングトレイのクリーニング時に交換することができます。

2. ミキシングトレイを容器に入れ、使用する場所で承認されている食品用の洗剤と熱湯に約20分間浸しておきます (図3を参照)。清潔な水ですすぎ、乾燥させます。(次ページに続く)。



注記：

使用する洗剤のパッケージに記されている安全注意事項と洗浄方法に従ってください。
このミキシングトレイは、食器洗浄機で洗浄することもできます。

4. ディスプレイに「ミキシングトレイを元通り取り付けください。液体処理パネルを元通りに取り付けください」と表示されたら、クリーニング済みのミキシングトレイ (A) を元の位置に取り付け、液体処理パネル (B) を閉じます (図4を参照)。



注記：

ミキシングトレイの位置が正しいかを検知するセンサーがあります。ミキシングトレイが正しい位置に取り付けられていないと、クリーニングプロセスを続けることができません。



警告：

洗浄水は大変熱くなっています！火傷に注意してください！洗浄プロセスの間は、ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。お子様にはクリーニング作業をさせないでください。

7- クリーニング

7.7 ミキシングシステムの分解

インスタントオプション搭載ディスペンサーの場合、ディスプレイに次のように表示されます。

ミキシングボウルをクリーニングし、決定を押して確認してください。

「決定」を押す前に必ず手順7.7のすべてのステップを完了してください。交換用ミキシングボウルを使用すると、時間を節約できます。ディスペンサーにインスタントオプションが搭載されていない場合、このステップはスキップしてください。

以下の手順に従って、ミキシングボウルを取り外し、クリーニングしてください。

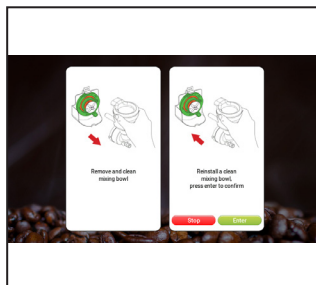


図1-ディスプレイに次のように表示されます。「ミキシングボウルを取り外してクリーニングしてください。きれいなミキシングボウルを元通りに取り付け、決定を押して確認してください」。

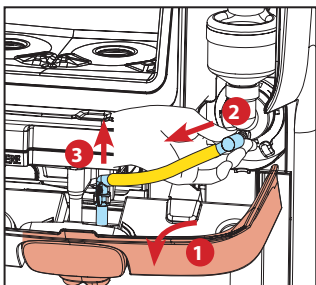


図2- 液体処理パネル(1)を開けて、ミキシングボウル(2)の出口コネクタを引き外し、出口をクリップ(3)から引き外します。

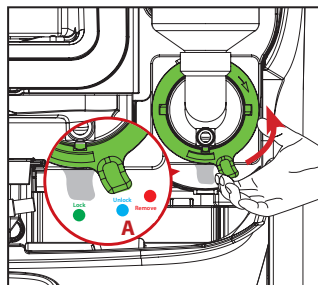


図3- マウンティングプレートのレバーを反時計回りに回してロック解除位置(A)にします。

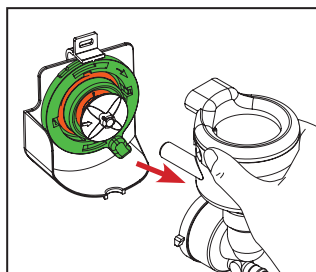


図4- ミキシングボウルをまっすぐに引き出して、取り外します。

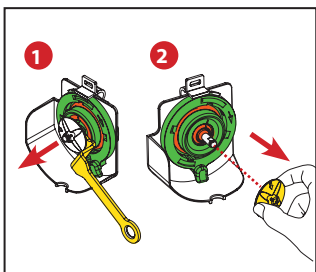


図5- 付属のツールを使用して、ホイッパーを取り外します。ツールをホイッパーの後ろに入れます。ハンドルを持ってツールを内側に慎重に押し込み、ホイッパー(1)を外します。ホイッパーをまっすぐに引き出します(2)。

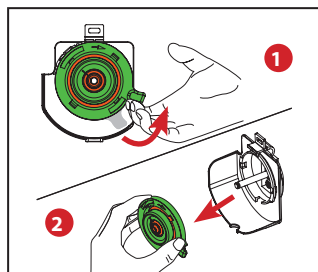


図6- マウンティングプレートを反時計回りに回し、「取り外し」位置を通過させて止まるまで回します(1)。プレートをまっすぐに引き出します(2)。

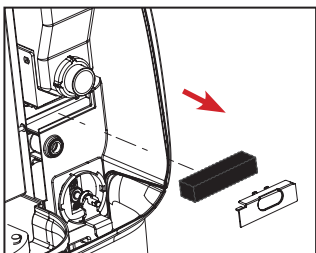


図7- スチームトラップフィルターとそのカバーを取り外します。

7- クリーニング

7.8 ミキシングシステム部品のクリーニング

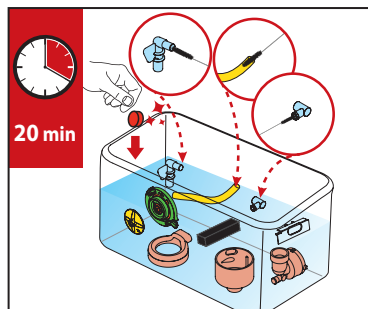


図1

1. ミキシングシステムの部品すべてを容器に入れ、使用する場合で承認されている食品用の洗剤と熱湯に約20分間浸しておきます（図1を参照）。



注記：

チューブの洗浄には、パイプブラシを使用してください。

使用する洗剤のパッケージに記されている安全注意事項と洗浄方法に従ってください。ミキシングシステムの部品は、食器洗浄機で洗浄することもできます。

7.9 ミキシングシステムの再組み付け

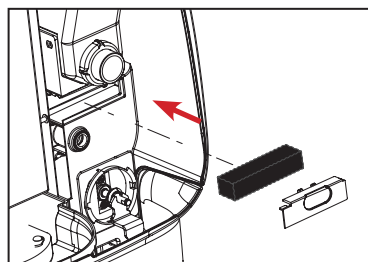


図2

1. フィルターとそのカバーを元通りに取り付けます。（図2を参照）
2. マウンティングプレートをミキサーモーターおよびシャフトに元通りに取り付けます。必ず、ホイッパーの矢印がシャフトの平らな部分に来るように取り付けてください。ホイッパーをシャフトの所定の位置（カチッとほまる位置）まで押し込みます。（図3を参照）

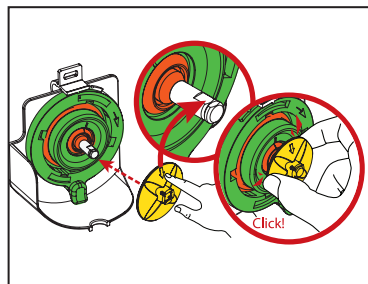


図3

3. マウンティングプレートを時計回りに回して、ミキサー穴を3時と9時の位置に合わせます。ミキシングボウルの位置を合わせてガイドフックをプレートに通し、枠にはめ込みます(A)。マウンティングプレートを時計回りに回してタブをロック位置(B)にし、ミキシングボウルを所定の位置にロックします。（図4を参照）
4. チューブをミキシングボウル(C)に元通りに取り付け、注ぎ口ノズルをミキシングトレイにはめ込みます。パネル(E)を閉じると、ディスペンサーは自動的に通常の作動状態に戻ります。（図5を参照）
5. ディスペンサーに「きれいなミキシングボウルを元通りに取り付け、決定を押して確認してください」と表示されます。「決定」を押してください。（図6を参照）。

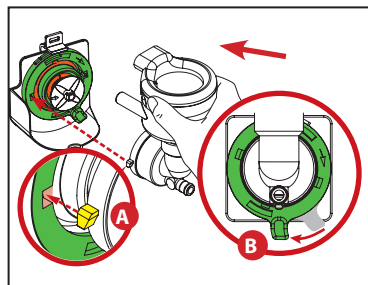


図4

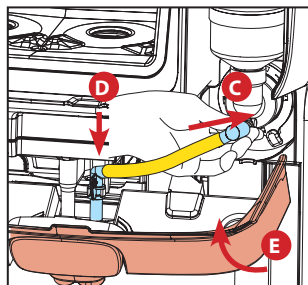


図5

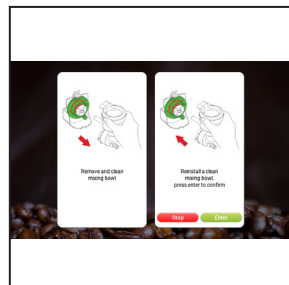


図6

7- クリーニング

7.10 製品パックの交換と注ぎ口の洗浄

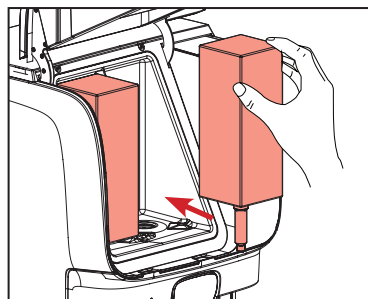


図1

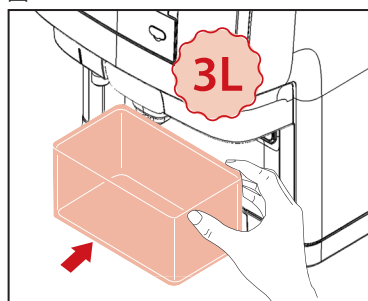


図2

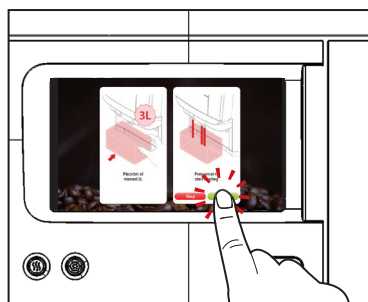


図3

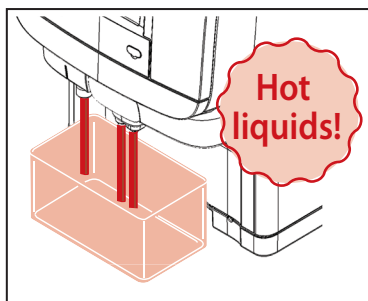


図4

1. 製品パックを取り外すと、ディスプレイに次のように表示されます。

製品パックを元通りに取り付けてください

賞味期限が切れていない製品パックは、そのまま元通りに取り付けます。賞味期限が切れている場合、新しい製品パックに交換します（図1を参照）。

2. 両方のパックが冷却コンパートメント内に取り付けられると、ディスプレイに次のように表示されます。「容量3L以上の容器を置き、決定を押して確認してください」
3. ドリップトレイを取り外し、注ぎ口の下に3リットル（3クォート）の容器を置きます（図2を参照）。次に「決定」を押します。

4. 「決定」を押してドリンク注ぎ口の洗浄を開始します（図3、4を参照）。

ディスプレイに「熱湯に注意」と表示されます。

洗浄が完了したら、洗浄水を捨てて、ドリップトレイを元通りに取り付けてください。これで、ディスペンサーはご利用いただけるようになります。



警告：

注ぎ口から出てくる水は、大変熱くなっています！火傷に注意してください！洗浄プロセスの間は、ディスペンサーに手や身体を近づけないでください。お子様にはクリーニング作業をさせないでください。

7- クリーニング

7.11 フォームエアフィルターのクリーニング

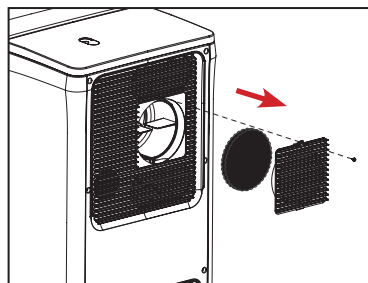


図1



図2

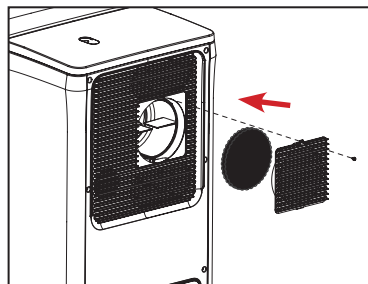


図3

1. 固定用のねじを取り外し、脱着式換気カバーを開いて、フォームエアフィルターを取り外します。（図1を参照）
2. エアフィルターとカバーを温水ですすぎ、付着している埃をすべて取り除きます。フォームエアフィルターから水を絞り出し、カバーをタオルで乾かして、水が吸気口に入らないようにします。（図2を参照）
3. エアフィルターと換気カバーを元の位置に戻し、固定用のねじを元通りに取り付けます。ねじを締め過ぎないようにしてください。（図3を参照）



注記：

フォームエアフィルターは、通常の使用環境では月に1回、埃の多い環境では月に2回洗浄してください。

8- ユーザープログラミング

8.1 オペレーターモードを有効にする

カバーを外し、提供されているオペレーター用USBキーを差し込みます。

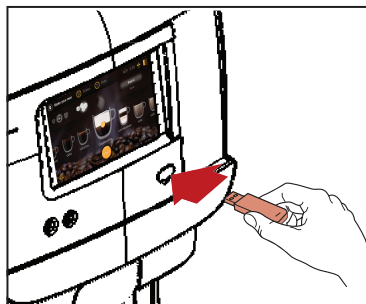
すぐにオペレーターモードが起動します。

最初のメニューアイテム（UI設定）が表示されます。

以下のメニューが用意されています。

- ・ **UI設定** - 背景、明るさ、自動消灯までの時間を選択する
- ・ **ドリンク設定** - ドリンク設定を調整する
- ・ **ドリンク設定** - ドリンク設定を調整する
- ・ **リセット可能カウンター** - カウンターを表示およびリセットする
- ・ **固定カウンター** - カウンターを表示する
- ・ **フィルターカウンター** - フィルター交換のアラームを設定する
- ・ **お手入れ** - クリーニング、洗浄、スケール除去
- ・ **日付/時刻** - 日付と時刻を設定する
- ・ **クリーニング日** - クリーニング日を設定する
- ・ **エコ設定** - エコタイマーを設定する
- ・ **ドリンクページ設定** - ドリンクメニューに用意するドリンクを選択する
- ・ **カルーセル設定** - カルーセルに用意するドリンクを設定する
- ・ **連絡先情報** - 連絡先情報を入力する
- ・ **支払い設定** - ドリンク価格を設定し、銭箱が空であることを確認する
- ・ **ポット設定** - ポット抽出のPINコードを設定する（0000はPINコードが不要であることを示す）
- ・ **ハッピーアワー設定** - 無料提供の時間帯を設定する

サービス技術者が、一部のメニューアイテムを無効にする場合があります。設定の変更が必要な場合は、担当のカフェテスシステムサプライヤーに連絡してください。

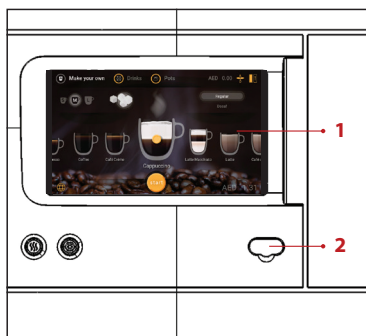


8.2 オペレーターモードのコントロール装置

1. ディスプレイ
2. USBキー用ポート

 **注記：**

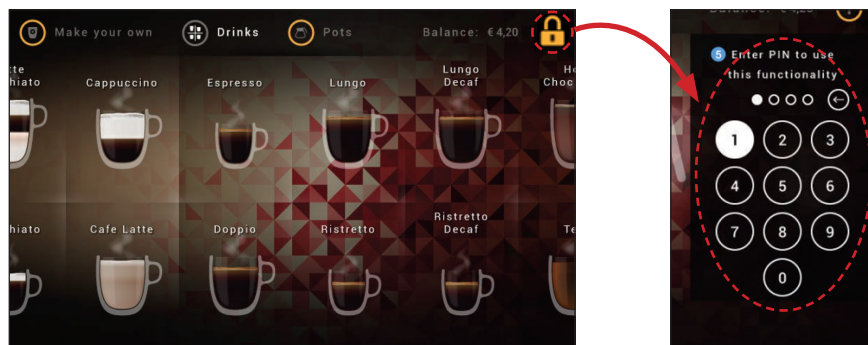
販売地域により、ディスペンサーのプログラミングがご利用いただけない場合があります。ディスペンサーの設定により、一部のメニューが無効化されている場合があります。



8- ユーザープログラミング

8.4 ロックモードの機能

ロックモードを使用すると、さまざまな機能の組み合わせに関して利用の制限が可能になります（下記参照）。



有料モードの場合：

- PINコードを入力すると、ディスペンサーからドリンク1杯を無料で抽出できます。
- 1杯抽出後、ディスペンサーは再度ロックされます。

無料モードの場合：

- PINコードを入力すると、抽出のロックとロック解除が切り替わります。
- PINコードを再入力すると、設定が逆になります。

ロックモードの動作を変更するには、下記の要領でユーザーインターフェース機能を変更してください。

		Pincode
Locked mode	☒ Yes ☐ No	1927
Toggle locked mode	☒ Yes ☐ No	

ロックモード：

- はい＝PINコードの入力により、ロックモードのオン/オフが切り替わります
- いいえ＝ロックモードがオフになります

トグルロックモード：

- はい＝PINコードの入力でドリンク1杯を無料で提供できます
- いいえ＝トグルロックモードがオフになります

8- ユーザープログラミング

8.4 ドリンク設定

「ドリンク設定」メニューでは、対応するスライダーを左右に動かすことで、各ドリンクの濃度 (A) と量 (B) を調節することができます。濃度はパーセント (XX%) 表示を確認しながら調節でき、量はスモール、ミディアム、ラージのサイズ別に調節できます。

Drink Settings

Coffee Shot

Strength: 0 %

Small: 55 [ml]

Medium: 155 [ml]

Large: 270 [ml]

Espresso

Strength: 0 %

Small: 40 [ml]

Medium: 117 [ml]

Large: 249 [ml]

Coffee

Strength: 0 %

A

B

UI settings

Drink settings

Resettable counters

Fixed counters

Filter counter

Maintenance

Date / time

Cleaning day

ECO settings

ユーザーマニュアル

26

8- ユーザープログラミング

8.5 リセット可能カウンター

「リセット可能カウンター」メニューでは、前回のリセット以降に抽出されたドリンク数を表示できます。各ドリンクを個々に選択して「選択項目のみ」を押すとカウンターを個別にリセットすることができ、「すべて」を押すとすべてのドリンクカウンターを一括してリセットすることができます。

Resettable Counters	UI settings
Coffee Shot (0) ☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	Drink settings
Espresso (0) ☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	Resettable counters
Coffee (0) ☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	Fixed counters
Café Crème (0) ☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	Filter counter
Cappuccino (0) ☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	Maintenance
	Date / time
	Cleaning day
	ECO settings

☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	UI settings
Choco Coffee (0) ☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	Drink settings
Tea (0) ☐ Small: 0 ☐ Medium: 0 ☐ Large: 0	Resettable counters
Total number of drinks dispensed: 0 Small: 0 Medium: 0 Large: 0	Fixed counters
Reset Counters: All Selected	Filter counter
	Maintenance
	Date / time
	Cleaning day
	ECO settings

8- ユーザープログラミング

8.6 固定カウンター

「固定カウンター」メニューでは、ディスペンサーの新規設置以降に抽出されたドリンクの総数を表示できます。これらのカウンターはリセットできません。

Fixed Counters			UI settings
Coffee Shot (0)			Drink settings
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	Resettable counters
Espresso (0)			Fixed counters
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	Filter counter
Coffee (0)			Maintenance
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	Date / time
Café Crème (0)			Cleaning day
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	ECO settings
Cappuccino (0)			
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	
Latte Macchiato (0)			
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	
Latte (0)			

Choco (0)			UI settings
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	Drink settings
Choco de Luxe (0)			Resettable counters
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	Fixed counters
Wiener Melange (0)			Filter counter
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	Maintenance
Choco Coffee (0)			Date / time
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	Cleaning day
Tea (0)			ECO settings
Small: 0	Medium: 0	Large: 0	
Total number of drinks dispensed: 0			
Small: 0			
Medium: 0			
Large: 0			

8- ユーザープログラミング

8.7 フィルターカウンター

「フィルターカウンター」メニューでは、水流カウンターの有効化と無効化を切り替えることと、フィルター交換アラーム量を設定することができます。水量の設定を変更するには、右に表示される変更後の水量（リットル）を確認しながら、スライダーを左右に動かします。フィルターの交換後は、「リセット」ボタンを押すことによりカウンターをリセットできます。

Filter Counter

Enabled ☒ Yes ☐ No **A**

Throughput counter: 0 [ml]

Exceed volume 0 [l]

Filter exchange required after exceeding the set volume.

B Reset

UI settings

Drink settings

Resettable counters

Fixed counters

Filter counter

Maintenance

Date / time

Cleaning day

ECO settings

8- ユーザープログラミング

8.8 日付/時刻

「日付/時刻」メニューでは、タッチスクリーンに表示される日付および時刻を合わせることができます。

Date / Time	
Date	11/12/2018
Time	12:00

UI settings

Drink settings

Resettable counters

Fixed counters

Filter counter

Maintenance

Date / time

Cleaning day

ECO settings

8- ユーザープログラミング

8.9 クリーニング日

「クリーニング日」メニューでは、ディスペンサーにクリーニングの自動リクエストが表示される曜日を設定できます。自動リクエストを表示する曜日には「はい」を選択し、クリーニングリクエストを表示しない曜日には「いいえ」を選択します。

Cleaning Day	
Cleaning days	
At least twice every week, in case of configurations with milk.	
Monday	☐ Yes ☒ No
Tuesday	☒ Yes ☐ No
Wednesday	☐ Yes ☒ No
Thursday	☐ Yes ☒ No
Friday	☒ Yes ☐ No
Saturday	☐ Yes ☒ No
Sunday	☐ Yes ☒ No

UI settings

Drink settings

Resettable counters

Fixed counters

Filter counter

Maintenance

Date / time

Cleaning day

ECO settings

コーヒー/コーヒーバージョンをご利用の場合、「クリーニング」プログラムの実行は1週間に1回で十分です。ご希望の曜日を指定することができます。

コーヒー/ミルクバージョンをご利用の場合、「クリーニング」プログラムの実行は毎日必要です。

8- ユーザープログラミング

8.10 エコ設定

「エコ設定」メニューでは、エコモードの有効化と無効化の切り替え (A)、スリープ自動解除の設定 (B、ドリンクの抽出が必要なときにエコモードを中断できる機能)、エコモードボイラー温度の設定 (C)、曜日ごとのエコモード時間の設定 (D) を行うことができます。

The screenshot shows the 'ECO Settings' menu. On the right is a sidebar with buttons: 'UI settings', 'Drink settings', 'Resettable counters', 'Fixed counters', 'Filter counter', 'Maintenance', 'Date / time', 'Cleaning day', and 'ECO settings' (highlighted in green). The main area contains the following settings:

- Eco mode:**
 - Enabled:** Radio buttons for 'Yes' and 'No'. The 'No' button is selected. This is marked with a red circle **A**.
 - Wakeup:** Radio buttons for 'Yes' and 'No'. The 'No' button is selected. This is marked with a red circle **B**.
- Boiler temperature in ECO mode (°C):** A text input field containing '0.0'. This is marked with a red circle **C**.
- Monday:**
 - Eco mode not active between:** Two time input fields, both containing '00:00'. This is marked with a red circle **D**.
 - ☐ Full ECO day.
- Tuesday:**
 - Eco mode not active between:** (The input fields are partially visible at the bottom of the screen).

8- ユーザープログラミング

8.11 連絡先情報

「連絡先情報」メニューでは、オペレーターおよびサービスの電話番号を設定できます。これらの電話番号は、ディスペンサーがエラーを表示したときやサポートへの連絡が必要なときに表示されます。

Contact info	
Phone number operator:	0000000000000000
Phone number service:	0000000000000000

Maintenance

Date / time

Cleaning day

ECO settings

Drinks Page Setup

Contact info

Payment Setup

Pots Settings

Happy Hour settings

8- ユーザープログラミング

8.12 会計

「支払い設定」メニューでは、現金売上げの確認、錢箱内の金額の確認、総売上げの確認、錢箱の確認、錢箱を空にすること（錢箱がいっぱいの場合、ディスペンサーに警告が表示される）、支払いモードの選択、通貨の選択、ドリンク価格の設定を行うことができます。

Accountancy

Turnover: AED 0.00
Collect cashbox: AED 0.00
Collect money: AED 0.00

Payment Setup

mode:
currency:

Drink Prices:

Coffee Shot	1.67
Espresso	1.73
Coffee	1.57
Café Crème	1.27

AED 4.00

Maintenance
Date / time
Cleaning day
ECO settings
Drinks Page Setup
Contact info
Payment Setup
Pots Settings
Happy Hour settings



注記：

ディスペンサーに搭載されている支払いシステムによって、アイコン、ディスプレイメッセージおよび機能はこのページに記載されているものと異なる可能性があります。カスタム支払いシステムについてご不明な点がある場合、オペレーターにお問い合わせください。

8- ユーザープログラミング

8.13 ハッピーアワー

「ハッピーアワー設定」メニューでは、1日のうちドリンクを無料で注ぐことができる時間帯を3つ (A) 設定できます。また、必要に応じて、ハッピーアワーを有効または無効にすることもできます (B)。

Happy Hour settings

State: **Not Active** **A**

Period 1

Happy hour is active between:

00:00

00:00

☒ Disable **B**

Period 2

Happy hour is active between:

00:00

00:00

☒ Disable

Period 3

Happy hour is active between:

00:00

00:00

☒ Disable

Maintenance

Date / time

Cleaning day

ECO settings

Drinks Page Setup

Contact info

Payment Setup

Pots Settings

Happy Hour settings

9- トラブルシューティング

アイコン	ディスプレイ メッセージ	原因	対処方法
	右側のパックを補充してください	原料パックが空になっています（右側）。	右側の原料パックを交換してください。
	左側のパックを補充してください	原料パックが空になっています（左側）。	左側の原料パックを交換してください。
	両方のパックを補充してください	両方の製品パックが以下の状態になっています。 1. 空になっている 2. 位置が正しくない 3. セットされていない	空の製品パックを新しいものと交換してください。 製品パックが正しくセットされているか確認してください。 製品パックをセットしてください。 ディスプレイに電話番号が表示された場合は、オペレーターに連絡してください。
	湯沸かし中。しばらくお待ちください	ボイラー内の水の温度が必要温度に達していません。	適切な水温になるまで、ディスペンサーによるドリンクの提供は休止されます。
	ドリンク提供休止中	ディスペンサーのスタンバイ/エラーのクリアボタンが押されたため、ドリンクの提供が休止されています。	適切なPINコードを入力して、ディスペンサーをロック解除してください。
	クリーニングが必要	ディスペンサーのクリーニングが必要です。	8時間以内に「クリーニング」プログラムを実行してください。ディスプレイに電話番号が表示された場合は、オペレーターに連絡してください。
	クリーニングが必要	指定時間内にディスペンサーのクリーニングプログラムが実行されなかったため、ドリンクの提供が休止されています。	ただちに「クリーニング」プログラムを実行してください。ディスプレイに電話番号が表示された場合は、オペレーターに連絡してください。
	ウォーターフィルターを交換してください	ウォーターフィルターの交換が必要です。	サービスに連絡するか、ウォーターフィルターを交換してください。

9-トラブルシューティング

アイコン	ディスプレイ メッセージ	原因	対処方法
メッセージ表示 部2の説明文	マシンはxx:xxまで エコモードです。画 面に触れると解除さ れます	省電力モードがオンに なっているため、ドリ ンクの提供が休止され ています。	エコモードは設定時間になると自動で 終了します。 (オプション) ドリンクボタンを押し てください。ボイラーが加熱を始めま す。通常の温度に達したら、ドリンク を抽出することができます。ボイラー が加熱を終了してから、または最後の ドリンクが抽出されてから10分後に、 エコモードが再度有効になります。
メッセージ表示 部2の説明文	- 給水時間が長すぎ ます - バルブの漏れ	(給水) システムエ ラー	以下を確認してください。 ディスペンサーまでの給水ホースに詰 まり/つぶれがないか 水栓が完全に開いていることを確認し てください。 ロック/クリアボタンを5秒間長押しし て、ディスペンサーを再起動させてく ださい。 ディスペンサー内で水漏れが起きてい る可能性があります。 エラーが解消されない場合は、サービ スに連絡してください。
メッセージ表示 部2の説明文	クーラーボックス温 度が高すぎる状態が 続いています	冷却エラー	ディスペンサー背面の換気エリアとディ スぺンサー周囲の温度を確認してくだ さい。必要場合は、エアフィルター/換 気グリッドを清掃してください。 ロック/クリアボタンを5秒間長押しし て、ディスペンサーを再起動させてく ださい。 エラーが解消されない場合は、サービ スに連絡してください。
メッセージ表示 部2の説明文	液体処理パネルが外 れています	液体処理パネルが検出 されません。	液体処理パネルがあり、正しく取り付 けられていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、サービ スに連絡してください。
メッセージ表示 部2の説明文	ミキシングトレイが 検出されません。	ミキシングトレイが検 出されません。	ミキシングトレイがあり、正しく取り付 けられていることを確認してください。 エラーが解消されない場合は、サービ スに連絡してください。
	ドリップトレイがいっ ぱいです	ドリップトレイ内の水 がいっぱいになってい ます。	ドリップトレイを取り出して、水を捨て てください。
	給水タンクが空です。 補充してください	内蔵給水タンクが空に なっています。	内蔵給水タンクを取り出して、新鮮な 水道水を補充してください。再度ディ スぺンサーに取り付けると、このアイ コンは自動的に消えます。

Welbilt (China) Foodservice Co., Ltd
Bin Jiang District, Hangzhou, Zhejiang, China 310052 ChuangYe Road, SongGang China

www.creminternational.com